

# 「シナジケーション CLUB」利用規約

## 第1章 総則

### 第1条 本規約の範囲

本規約は、プラチナ出版株式会社（以下、プラチナ出版）がインターネットを利用したオンライン講座「シナジケーション CLUB」（以下サービス）を利用契約者（以下、受講者）に提供する際に適用する。

### 第2条 サービス

本サービスは、受講者に対し、インターネットを通じたオンライン講座を提供する。

### 第3条 受講者

プラチナ出版の指定する手続きにもとづき、本規約を承諾のうえ、プラチナ出版にサービスを利用することを申し込み、プラチナ出版が承認した者を受講者とする。プラチナ出版の承認とは、11条に定める諸手続・作業の完了をいう。

なお、プラチナ出版を取り消した受講者については再受講を認めないことがある。

### 第4条 サービス提供の場所

サービスは受講者が指定する電子メールアドレスで提供される。なお、サービス提供は主としてウェブサイト上にて行われ、「電子メール」での情報提供はこれを補完するものとして提供される。

### 第5条 受講契約の不承認と受講契約承諾の取り消し

以下のいずれかに該当する場合、利用契約を承認しないこと、または承認を取り消すことがある。

1. 受講者が受講規約に違反した場合。
2. 受講申込みの際の申告事項に虚偽の記載、誤記、記入漏れのあった場合。
3. プラチナ出版からの請求後プラチナ出版が定める支払い期日までに受講料の支払いがないとき。
4. そのほかプラチナ出版が受講契約を結ぶことを不相当と判断した場合。

### 第6条 変更の届け出

受講者は、配信先メールアドレスなどプラチナ出版への届け出事項に変更があった場合には速やかに変更の届け出をウェブサイト上から行うか、プラチナ出版が指定するメールアドレスへ申請する。

## **第7条 設備その他**

サービスの利用に必要な通信回線、通信機器、コンピュータ、ソフトウェアなどはすべて受講者の負担において準備する。

## **第2章 著作権**

### **第8条 著作権**

サービスによって提供される情報の著作権はプラチナ出版に帰属する。

### **第9条 情報の二次利用**

サービスによって提供された情報を、複製、編集、加工、発信、販売、出版その他いかなる方法においても、プラチナ出版の許可なく著作権法の枠を超えて使用することを禁止する。

## **第3章 申し込みと契約**

### **第10条 申し込み日**

サービスを利用しようとするものが、Fax、電子メールまたは、ウェブサイト上で、サービスを利用するための申し込みの手続きをした日を申し込み日とする。

### **第11条 契約の成立日**

サービスの申し込み後、プラチナ出版が別途に定める方法（補足※1）によって、サービス利用の意思が確認され、プラチナ出版がそれを承認し、受講に必要な諸手続・作業の完了をもって契約の成立日とする。

### **第12条 サービスの開始日時**

契約の成立日以降プラチナ出版の指定する日時よりサービスの提供を開始する。

### **第13条 学習可能期間**

学習可能期間は、各講座ごとに設定されており、学習可能期間終了後は、受講者の受講権利が消滅する。ただし、第8条、第9条は学習可能期間を過ぎた後も有効とする。  
なお、原則として、学習可能期間の延長は行わない。

## 第 14 条 受講の中止

契約成立日以降に、受講者がサービスの利用中止を希望する場合は、中止を希望する日の 3 日前までに、サービス利用中止希望の旨を、プラチナ出版が指定するメールアドレスに告げることとする。受講中止の場合、既に支払われた料金の返却は一切行わない。

## 第 15 条 サービス提供の休廃止

プラチナ出版は、契約有効期間中であっても、予告した上でサービスの提供を休廃止することができる。休廃止についてはメールまたはウェブサイト上で発表するものとする。

## 第 16 条 付属サービス

「シナジケーション CLUB」で受け付ける質問内容は、講座に関する質問に限る。質問の受付数は 5 問までとする。

質問に関する回答、資料などプラチナ出版が提供した情報および助言の正確性の確認、採否は受講者の責任と判断によるものとする。受講者に提供した情報および助言の利用に関連して、受講者が不利益を被る事態が生じたとしても、プラチナ出版は一切の責任を負わない。

## 第 4 章 受講料

### 第 17 条 受講料の支払い方法

サービスの利用料金の支払いは、プラチナ出版が別途に定めたもののうち、受講者ごと、または、受講企業ごとにプラチナ出版が承認した一つの方法によるものとする。(補足※2)

### 第 18 条 受講料の払い戻し

原則として、一度支払われた受講料の返金は一切行わない。第 15 条、第 22 条に該当する場合にも同様とする。

### 第 19 条 受講料の変更

プラチナ出版は、都合により受講料の変更・改訂を行うことができる。受講料の変更はウェブサイト上にて告知するものとする。受講料変更時点で、既に登録されている受講者に対しては、その時点で残存している学習可能期間中は改訂前の料金を適用するものとする。この場合、追加料金の請求および差額返還は一切行わない。

## 第 5 章 ID 番号

### 第 20 条 ID 番号等の管理責任

プラチナ出版が発行した受講者 ID 番号やパスワードは受講者の責任において管理する。プラチナ出版は受講者がこれらを消失または第三者に使用されたことによって受講者が被る損害について一切責任を負わない。

また、プラチナ出版が発行した受講者 ID とパスワードを第三者と共有することや、第三者への貸与、譲渡は一切禁止する。受講者は、これらを第三者に流用されることのないように各受講者が責任を持ってこれを管理する。

なお、受講者 ID 番号の利用状況について、プラチナ出版は適宜モニターおよびチェックをする権限を有するものとする。

## 第 6 章 サービスの提供条件

### 第 21 条 サービスの遅れ、中断、消失

インターネット、ネットワークの問題などに起因するサービスの遅れ、中断、消失については、プラチナ出版は責任を負わない。ただし、プラチナ出版に完全な責がある場合は再受講の手続きを行う。また、サーバーの保守点検、提供データの整備その他の事由により、サービスの提供を中断・サービス内容の変更をすることがある。

### 第 22 条 サービスの一時的な中断

プラチナ出版は次に該当する場合には、受講者に事前に連絡することなく、やむを得ず一時的に電子メールもしくはウェブサイト上でのサービスの提供を中断する場合がある。この場合、受講者がサービスを利用できなくなる、または、受講者が情報の一部を失うなどの状態が発生する可能性がある。しかしながら、プラチナ出版は可能な限り速やかにサービスを復旧するよう努力するが、中断期間に相当する受講料金の返還は行わない。

1. システムの保守、点検整備、サーバー運用上のトラブルに伴うサービス提供の中断
2. 火災、停電などによりサービスの提供ができなくなった場合
3. 地震、噴火、洪水、津波などの天災によりサービスの提供ができなくなった場合
4. 疫病、戦争、暴動、争乱、労働争議などによりサービスの提供ができなくなった場合
5. 日付・年号処理の不都合に起因するコンピュータシステム上のトラブル
6. その他、運用上、技術上サービスの提供の一時的な中断を必要と判断した場合

## 第 7 章 一般条項

### 第 23 条 個人情報の取扱い

- 1 プラチナ出版は、受講者および受講者の代理人より受講申し込みにあたって提供された個人情報、プラチナ出版にてユーザー登録のうえ、プラチナ出版が定める個人情報保護方針に沿って利用する（補足※3）。
- 2 プラチナ出版は、本サービス提供のため個人情報の取扱いを外部に委託することがある。この場合、当該業務委託先に対し契約による守秘義務を課すなど適切な管理を実施する。
- 3 プラチナ出版は、法に定める場合および受講者の同意を得ている場合を除き、受講者の個人情報を第三者に提供しない。

## 第 24 条 損害賠償

プラチナ出版は、サービスの提供、提供の中断、提供中の事故などによって、直接または間接的に生じた受講者またはそれ以外の第三者の損害については、その内容、方法の如何にかかわらず賠償の責任を負わない。また、受講者は本サービスに基づく第三者との損害賠償請求などの訴訟にプラチナ出版を引き込まないことに同意するものとする。受講者が本利用規約に反した行為、または不正もしくは違法な行為によってプラチナ出版に損害を与えた場合、プラチナ出版は当該受講者に対して相応の損害賠償の請求ができるものとする。

## 第 25 条 適用法

本サービスの提供の実施に際して適用する法律は、日本の国内法とする。

## 第 26 条 専属的合意管轄裁判所

プラチナ出版と受講者の間で、訴訟の必要が生じた場合、プラチナ出版の本部所在地を管轄する裁判所をプラチナ出版と受講者の専属的合意管轄裁判所とする。

## 第 27 条 規約の変更、効力

本規約は、当事者間の完全な合意であり、以前の合意や通信内容に代わるものとする。プラチナ出版はサービス変更のため事前の通告なしに、いつでも本規約を変更できる。本規約を変更した場合は、変更内容を電子メールおよびウェブサイト上で受講者に案内し、変更案内後受講者が初めてサービスを利用した時点で変更後の規約に同意したものとする。本規約のある条項が無効あるいは強制力がないと判断された場合においても、他の条項はその完全な効力を維持する。本規約上の受講者の義務は、本サービス、あるいは、本規約の終了によっても、消滅せず、継続する。

以上

## 補足

※1：プラチナ出版の定める意思確認方法

1. 受講者の受講料振込み
2. 受講者からのメール等による受講料払込の約束

※2：受講料金支払方法

プラチナ出版が指定する口座への銀行振込

※3：プラチナ出版が定める個人情報保護方針